

第46回浦和民商婦人部定期総会開催

浦和民商ニュース

発行

浦和民主商工会

www.minsyoo.jp

さいたま市浦和区
本太5-38-3

Tel

886-5200

FAX

886-5454

メール:

urawa@minsyo.jp

青木信用金庫本店交渉に参加しました

11月13日(火)埼玉県商工団体連合会主催金融機関交渉の青木信用金庫本店に、全県から8名の参加で行ないました。

現在、赤字の事業所が多いなかでおしんは、決算書だけの判断・評価で無く何を作って、どう売って利益を出しているかなど事業の将来性も考慮しています。これからはそれは変わらず地域振興のために尽力を惜しまない。セーフティーネット保証5号を全額保証(100%)から部分保証(80%)に縮小されても審査を厳しくしたりすることは無い。これまでと変わらず進めていきます。など、中小零細企業の現状を考慮して頂いている内容の交渉でした。

花井 共希

浦和民商婦人部第46回定期総会開催

11月17日(土)午前11時より浦和民商2階会議室にて開催されました。16名の参加でした。来賓に浦和民商香田会長が出席され日頃の婦人部活動に対し称賛と、これからも浦和民商発展のため頑張りたいとの報告がありました。

総会ではこの一年の活動を専門部ごとに発表、決算・会計監査・予算・役員・活動計画の報告をし、全て採択されました。今期婦人部長には、水本美智子さんに代わり、加藤みち子さんが就任されました。



新部長に就任された
緑区 加藤みち子さん



秋の拡大統一行動を行ないました

11月18日(日)午前9時30分より拡大行動を行ないました。人数は少なかったのですが、3班に分かれ宣伝カー、手配りチラシを配布しました。浦和区北浦和東口に380枚、緑区東浦和に800枚、武蔵浦和地域に2000枚配りました。



埼商連支部役員学習会に参加

11月18日(日)午前9時より桜区プラザウエストにて、開催されました。全県より46名、浦和民商から6名が参加しました。

支部役員学校にこれまでに数回参加して講師の人が変わると、また新しい話しが聞けて勉強になります。最初は、初雁民商創立で昭和32年、会員23名から始まり埼玉にもどんどん民商が出来て仲間が増え、いろいろな運動をして来た事、そして今少しずつ少なくなって今は埼玉県内の民商は、24民商になっています。大先輩の二人の講師に時間が足りないくらい沢山の話を聞きました。その中で会員の一割が活動することが理想だという事を聞き改めて活動している会員は一割にも満たないことを痛感させられました。

午後の分散会でも殆どの民商が班会が開かれていない。高齢化・若い会員さんが少ないとなかなか前向きな話しが出来なくて、どこの民商も同じ悩みを抱え少数の役員が頑張っているんだと感じました。少ない役員さんだから、より一層団結し、また新しい事へのチャレンジもしていくことが今は大事なのかもしれません。

桜区支部 五十嵐美恵子

さいたま商工会議所と懇談しました

第19回市民要求実現さいたま総行動にて、11月13日(火)午後2時より市内団体の代表が集まり総勢9名と商工会議所職員6名が参加しました。県内中小業者における営業動向調査では昨年と比べ売上げはほぼ横ばい、今後の見通しに対して4割が芳しくないとの報告があり融資件数も減少、代わりに補助金申請が増加しているとのことでした。

若者の企業率が低く商工会議所の定着率も悪いので、若者の企業率を上げるために営業セミナー、広域ビジネス交流会など開催したり、開業率をあげることに尽力を注いでいるとの報告がありました。ならば高崎市の商店リニューアル制度について、小さい個人店が本店に負けない体力をつける、とても良い制度なのでさいたま市に助言し実現して頂きたいと重ねて要請しました。

松本 安映



民商会員さんの営業
実態を説明する香田
会長



代表発言する浦和・長岡支部役員さん

